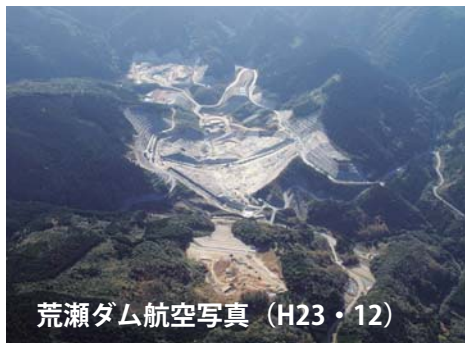


荒瀬ダム工事の状況



荒瀬ダム航空写真 (H23・12)

肝属中部地区畑地かんがい事業の水瓶である荒瀬ダムについてはダム底の工事もほぼ終了し、平成24年3月から水をせき止める堤体の工事に着手しました。堤体が完成するといよいよ貯水となります。順調にいけば平成26年度に完成となります。

パイプライン工事の状況



和田川水管橋

荒瀬ダムに貯まった水は道路等に埋設された直径約1mのパイプライン（幹線水路）を通して一時的に水を貯留する施設であるファームポンドへ送られます。本町に関連する工事としては野崎の和田川の水管橋や下永山に建設予定である肝付ファームポンドにつながるパイプラインが施工されました。

ファームポンドの建設

愛宕山ファームポンドから肝属平野を望む



6基のファームポンドのうち現在2基が完成しています。今年完成したのは吾平との町境にある愛宕山ファームポンド。ファームポンドに貯留された水は、支線水路を通して後田地区の各ほ場に設置された給水栓まで届きます。



ふるさとの歴史と肝属地域の未来を探るバスツアー

3月10日（土）に、大隅地域振興局農政普及課が主催する「ふるさとの歴史と肝属地域の未来を探るバスツアー」と題して、塚崎古墳群や大クス、荒瀬ダム等を見学するツアーが開催されました。



募集は肝属中部地区畑地かんがい事業の対象地区である鹿屋市と肝付町でかけられ、約80名の方が参加されました。

古代の農業をテーマにした歴史民俗資料館では肝属中部地域で営まれていたであろう弥生文化の生活の様子を、発掘された土器や須臾器を用いて説明がありました。

そして、未来をテーマにした荒瀬ダムでは、壮大なダム建設現場を見ながら、ダムから畑までどういう仕組みで水が流れていくかなど、熱心に説明を聞いておられました。

現場見学会の案内

現場見学会も随時実施しています。平成23年は、荒瀬ダム工事現場や愛宕山ファームポンド等の工事現場に400名以上の方が参加されました。学校や自治会等からの現場見学会の予約を受け付けておりますので、興味を持っていただいている団体等の方は下記まで御連絡下さい。

肝属中部農業水利事業所 工事第一課
Tel : 0994-40-9033 Fax : 0994-40-0098

◎事業内容がよく分かるホームページも開設しています。
「肝属中部農業水利事業所」で検索！

※工事の進捗状況等によりやむを得ず見学会が実施できない場合もございます。